

改憲、 中東派兵 にNOを!



1月20日、国会前で改憲反対、中東派兵に反対する全学連の学生・労働者

◆改憲を止めよう!

1月20日、通常国会が始まりました。安倍政権は1月6日「(改憲を)私自身の手で進めていくことに揺らぎがない」(記者会見)と発言し、また自民党の仕事始めの場で改憲について「私たちに課せられた大きな責任だ。大きな歩を進めていこう」と述べ、何がなんでも憲法9条を軸とした改憲に踏み込もうとしています。

安倍政権がやろうとしている改憲は、まさに戦争国家化であり、再びの戦争の道です。絶対に改憲を止めよう。

◆中東派兵は実質の参戦だ

安倍政権は12月27日、自衛隊の中東派兵を閣議決定し、1月11日には、P-3C哨戒機2機(約60人)が海自那覇基地(沖縄県)からアフリカ東部のジブチの基地に派兵させられました。

そして、2月2日には護衛艦「たかなみ」(約200人)を海自横須賀基地(神奈川県)から派兵しようとしています。安倍政権は「調査・研究」と言っていますが、これは実質の米国側



への軍事協力・参戦であり、改憲の先取りです。絶対に許すことはできません。

そもそもこの自衛隊の中東派兵は、軍事的緊張高まる中東情勢の中で、米トランプ政権が昨年6月に求めた対イランへの「有志連合」構想・海洋安全保障イニシアチブに沿ったものです。安倍政権はこの「有志連合」に参加しないとしながらも、「自衛隊を中東海域に出し、米側に情報を提供する」としています。日本が「有志連合」に、軍事活動のために情報を提供するというのです。これが実質の軍事協力・参戦でなくて何なのでしょう。しかも「ペルシャ湾を(自衛隊の)活動範囲に含めない」

広島大学学生自治会

Twitter : @ hu_jichi
mail:hiro dai86@yahoo.co.jp
HP:http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/



としながら、自衛隊は昨年10～11月ペルシャ湾での米主催の合同軍事演習に参加しています。また、今回派兵される護衛艦「たかなみ」の乗組員は遺書を書くまで迫られています。この派兵は、はじめから軍事衝突・戦争ありきなのです。

◇1月16日、「アラビア海へ派遣される海自護衛艦乗組員『家族に遺書を…』」(Yahoo!ニュース) から

「家族に遺書をかきました。艦長からも『危険な任務』との訓示があり、不測の事態に備えなければと…」(護衛艦「たかなみ」20代の乗務員)

「どこに敵が潜んでいるかわからない。攻撃されたら、ひとたまりもない」(30代二尉)

「途中で交代があるはずですが、現段階では派遣期間がはっきりしなくて、家族も気を揉んでいます」(20代・曹長)

「ほんとは行きたくありませんけど、そんなことは言えません」(20代乗組員)

◆何の正当性もない派兵

そもそも、なぜこうした危険までおかしして自衛隊は派兵されなければならないのでしょうか？

緊迫した中東情勢は前回、前々回のビラに書いたように、欧米による長い中東石油支配政策によって作られてきたものです。

そして注目すべきは、現在の中東における労働者民衆の怒りは、米の中東支配政策だけでなく、中東のアラブ支配層にも向いています。昨秋以来イランだけでなく、イラク、レバノン、エジプト、アルジェリアまでもが、政府の汚職と物価値上げ、失業の長期化などへの怒りから労働者による政府批判・体制批



判に発展し、大規模な闘いになっています。こうした民衆の闘いは「第二のアラブの春」と呼ばれてどんどん拡大しています。

特に、1月11日にはイラクの数カ所で「現政権にも、アメリカにもイランにも反対」を掲げて数千人がデモに立ちあがったことは象徴的です。中東の労働者民衆が米の中東支配、また一部の宗教的独裁支配に対して自分たちの力で立ち上がっているのです。

自衛隊派兵は何のためなのでしょう？ 米、有志連合と同じ石油利益を得るために、自衛隊を死地に向かわせ、また立ち上がる中東の民衆に銃を向けるために派兵するのでしょうか？ この派兵には何の正義もありません。

◆反戦行動に立ち上がろう！

2020年、改憲、自衛隊の中東派兵を止めよう。戦争を止め、社会を変える力は学生にもあります。

1月12日、すでに全国で多くの学生、労働者が中東への戦争反対、自衛隊の中東派兵反対のデモ行進に新宿、名古屋、大阪などで立ち上がりました。広島でも緊急街頭宣伝が行われました。

「2020年も抗議デモの年に」—これは、昨年12月24日、英フィナンシャルタイムズに掲載されたコラムのタイトルです。19年から全世界で戦争と大失業・非正規をつくりだす社会を変えようと労働者民衆が立ち上がっています。

日本でも、2015年の安保法制反対の学生・労働者のように大規模な反戦行動をまき起こそう。改憲、自衛隊派兵を止め、ますます腐敗する安倍政権を学生、労働者の力で倒し社会を変えよう！



→上…12日の新宿のデモ行進。左…名古屋でも百五十人がデモ。右…大阪デモ